



続いて、書道部の皆さんにインタビューを受けていただきました。この記事を担当するのは、生徒会の嶋田・福田・石井です。書道部は現在1年生5名、2年生4名の計9名所属しており、毎週月・水・金曜日に活動しています。まずは、部長である最明友香さんにお話を伺いました。

現在の書道部について教えてください。

書道部では、1、2年生関係なく部員全員の仲が良く、とても楽しく活動しています。そして、みんなで完成した作品を鑑賞しあい、お互いの作品にアドバイスなどをしながら、日々、技術を高めあい、頑張っています。

書道部の魅力ややりがいは何ですか。

文化祭で展示する作品や、展示会に出品する合同作品（部員全員で協力して作成する作品）などを完成させた時には大きな達成感が得られます。また、夏に高野山で行われる合同合宿では、他校の人たちとの交流もあり、友達が増え、様々な人の作品が鑑賞でき、普段とは違った視点での意見をもらえるので、お互いを高め合うことができます。そして、その際に、自分達が今まで全く知らなかった書体が学べ、高野山合宿に行くことによって、「書」の文化や歴史についても学ぶことができます。

部活動を通じて、部員に身につけてほしい力は何ですか。

まず、現在の書道部では先程も言ったとおり、部員全員の仲がとても良いので、自分から率先して挨拶をすることから始め、協力し合える力を身につけてほしいと思っています。

そして、各自で自分自身の目標を設定し、それに向かって努力する力を身につけてもらいたいことに加え、書体を一つだけに絞らず、どんどん新しい書体の挑戦して

みようという向上心も持ってもらいたいと思っています。また、作品を一枚書き終わるまでに、筆を休めず、気持ちを切らさずに集中出来る力も身につけてもらいたいと思っています。

今後の目標は何ですか。

まず、耐久高校の書道部員として、『全国高等学校総合文化祭』の県代表にできるだけ多くの部員が選ばれることです。そして、文化祭の展示の際には、毎年、見に来てくれる人が少ないので、できるだけ多くの人に私達の作品を見に来てもらえるように工夫をすることです。

最後に全校生徒に向けてメッセージをお願いします。

書道部と聞くと、一見とても静かで、少し暗いイメージを持たれるかもしれませんが、そのようなことはなく、メリハリをきちんとつけて楽しく活動しています。文化祭では、先程の合同作品や個人の作品などを展示しています。それぞれ書体も違って、書いた人の個性が表れており、一人一人ですべて違った作品になっており、見ているとだんだんと面白くなってくると思うのでぜひ見に来て下さい。また、夏の高野山合宿などもあり、文字を書くだけではないので、初心者でも楽しめます。そして、現在の書道部員の中には、中学時は運動部に所属していたという元運動部の子もたくさんいるので、書道に少しでも興味のある人は是非一度、4階の書道教室まで見学にきてください。私達はいつでも歓迎します。

CHART

12

書道部

一続きで、顧問の花本先生にお話を伺いました。—

現在の書道部の様子について教えてください。

まず、部員全員がそれぞれ集中して、コツコツと作品制作に取り組んでいます。

そして、文化祭などで大きな作品を作り上げる際には、みんなで協力し合い、どのようにすればもっと良い作品に仕上がるのかを工夫しながら、日々活しています。

最後に全校生徒に向けてメッセージをお願いします。

現在、書道部では、次の文化祭に向けてどのような作品を作り上げるのか試行錯誤中なので、文化祭当日にはすばらしい作品が完成していると思います。ですので、次の文化祭では是非一度、書道部の作品を見に来てください。これまでの書道部員の努力の成果が感じられる作品になると思います。

—花本先生、ありがとうございました。今回は書道部ご協力いただきました。ありがとうございました。—

